

このコーナーでは、みなさんが「文化」や「スポーツ」に触れるきっかけとなる情報を提供していきます。 関文化スポーツ推進課 (☎ 82-1115)

不二輸送機ホール開館30周年記念事業

立川志らく・立川談笑 二人会

TV番組でもおなじみの立川志らくさん、先鋭でスリリングな爆笑落語を標榜する立川談笑さんによる落語二人会を不二輸送機ホールで開催！立川流精鋭二人の共演をぜひお楽しみください！



日時 2/15(土) 開場 13:30 開演 14:00

場所 不二輸送機ホール 大ホール

- 入場券 全席自由 前売 3,000 円、当日 3,500 円 (未就学児入場不可)
- プレイガイド 不二輸送機ホール、市民館、宇部市文化創造財団、ローソンチケット(Lコード:63135)
- チケット販売開始日 12月11日(水)~
関不二輸送機ホール (☎ 71-1000)

〈訂正〉スポカル杯(健康麻将)

11月1日号22ページ「文×スポ LIFE」で掲載したスポカル杯(健康麻将)について、訂正してお詫びします。

正) 市民館 12月15日(日) 9:30 ~ 15:30

「地域スポーツの活性化とまちづくりシンポジウム」を開催

10月27日、山陽小野田市と一般財団法人自治総合センター主催の「地域スポーツの活性化とまちづくりシンポジウム」を市民館文化ホールで開催。シンポジウム内の講演では、元バレーボール全日本男子代表主将の川合俊一さんと、同じく元女子代表宝来麻紀子さんに、お二人が現在行われているスポーツに関する取組み等のお話をうかがいました。続くパネルディスカッションでは、「地域とスポーツの関わり - これからのスポーツによるまちづくりについて -」をテーマに、県内大学の学識経験者や市内スポーツ関係団体からパネリストをお招きしました。本シンポジウムの開催背景にある中学校の部活動地域移行に関する話題では、参加者の関心が高く、「部活動地域移行に係る山陽小野田市の強み」や「指導者や予算の確保について」など多くの質問や意見が挙がりました。また、小中学生とその保護者を対象にAスクエアで実施した「カラダのつかい方教室」では、山陽小野田市出身でトレーナーの岡崎峰幸さんから、参加者からの質問に沿った内容で、運動機能向上に役立つカラダの動かし方等を学ぶことができました。



左から川合さんと宝来さん



パネルディスカッション

つながる♡ひろがる 地域交流センター

~人と人をつなぐ 地域づくりの拠点~

スマートフォン教室を紹介します

各地域交流センターでは、「デジタルデバイド(情報格差)」解消の取組みとして、施設内のインターネット環境を活用した「スマホ教室(スマホ交流会)」を開催しています。内容は地区によって様々ですが、携帯ショップの店員さんを招きスマホの使い方を教えてもらったり、地元の高校生や理科大生とお話をしながら操作の疑問を解消し

たりする等、多くの人でにぎわっています。地域によっては、センターの利用者が講師を務めるところもあり、参加者同士で教え合う様子が見られるのも、地域交流センターのスマホ教室の特徴です。受講生の募集は、各センターのチラシやホームページで随時お知らせしますので、興味のある人はお気軽に参加してください。



理科大生とのスマホ交流



小野田高校生とのスマホ交流

関市民活動推進課 (☎ 82-1134)